



- ☐ 日本選手権
☐ 国民体育大会
☐ ジャパンオープン
☐ クラブ選手権

- ☒ 全国大会 (令和7年度 全国中学校体育大会 第54回全国中学校ハンドボール大会)
☐ ブロック大会
☐ 都道府県大会

- ☐ 男子
☒ 女子
☐ 一般
☐ 学生
☐ 高校生
☐ 高専
☒ 中学生
☐ 小学生

公 式 記 録 用 紙

チームA										チームB											
浦添市立 仲西中学校 (沖縄)										京田辺市立 田辺中学校 (京都)											
都道府県		市区町		会場		観客数		年月日		回戦											
沖縄県		豊見城市		豊見城市民体育館				20 25 8 25		準決勝											
前半		A B		最終結果		A B		第1延長		A B		第2延長		A B		7mスロー コンテスト		A B			
7m得点/総数		A		チームタイムアウト				チームタイムアウト		B		7m得点/総数									
F / F								1108 0958													
背番号	チームA				G	W	2	2	D	DR	背番号	チームB				G	W	2	2	D	DR
1	諸見里	一	華								1	河田	真	依							
3	下地	由	衣	正6	/						②	小川	柚	来	正F9						
④	前田	愛	梨								3	堀内	優	芽	T 2						
5	島袋	蘭	奈	F 3							4	野中	璃	杏							
6	比嘉	優	月香	正-1							5	山本	心	晴							
7	石川	奈	南	正正F6							6	加野	彩	絢	T 2						
8	篠原	結	花								7	津野	倫	花							
9	積	虹	美								8	森本	采		正F9	/					
10	西	穂	花	T 2							9	増田	愛	依							
11	植田	み	う								10	式地	美	羽	正T 2	/					
12	新川	杏	奈								11	谷村	萌々	香	F 3						
13	大田	千	紗	正5	/						12	田中	美	沙希							
14	上間	夏	帆								13	乾	愛	琉							
15	村山	史	花								14	原本	陽	穂							
16	玉城	双	葉								15	嶋田	夏	希							
A	濱里	季	楽								A	皆川	英	大							
B	平良	麻	美								B	森	陽	子							
C	上原	基	史								C	家村	隆	宏							
D	仲村	幸	一																		
A	濱里 季 楽			チーム役員A 署名							皆川 英 大			B							
特記事項																					

レフエリ	姓名	姓名	姓名
T D	梶原 篤志	辻本 浩資	梶原 篤志
M O	田村 文人	吉田 順太	田村 文人
	本田 隆		本田 隆

得点 (G)、警告 (W)、退場 (2)、失格 (D)、報告書付き失格 (DR) 特記事項に報告書として内容を記入

試合終了後、レフェリー、TD、オフィシャルのサイン入り報告書は原本(1枚)を日本協会に提出する。チームにはサインのない印刷した用紙を配布する。
1枚目 主幹協会用 チーム責任者のサイン入り、試合前なのでその他の数値等は未記入。
2枚目 日本協会提出用 すべての数値等を記入後オフィシャル・TDのサイン入り、全てを記載する。
3、4枚目 両チーム用 チーム責任者、オフィシャル・TDのサインがない。必要であれば後刻サイン入りのコピーを配布してもよい。

令和 7 年度全国中学校体育大会

第 5 4 回全国中学校ハンドボール大会

A	浦添市立 仲西中学校(沖縄)			対戦チーム名	B	京田辺市立 田辺中学校(京都)		
A 合 計	30	前半	13	—	12	前半	27	B 合 計
		後半	17	—	15	後半		
		第 1 延長	—			第 1 延長		
		第 2 延長	—			第 2 延長		
		7 mTC	—			7 mTC		

女子準決勝は、地元沖縄県仲西中学校と京都府田辺中学校の対戦。仲西中学校のスローオフで始まり、前半開始 5 分に仲西中 7 番石川のカットインで 7 m スローを獲得し 1 3 番大田が確実に決める。さらに田辺中 8 番森本が退場し、仲西中が 3 連続得点。一方の田辺中もセットオフで得点するが、ミスが続き前半 1 1 分にタイムアウト。その後田辺中は多彩な攻めで得点を重ね喰らいつき、仲西中 1 点リードで前半終了。後半に入り、仲西中の 7 番石川を中心としたコンビネーションプレーと持ち味の速攻を生かして終始リードし、地元の応援を背にした仲西中が決勝進出を決めた。